

研修科目 7 科目一覧

下記の＜キーワード例＞を参考に、提出する事例がどの科目の要素を含んでいるか、その科目で検討ができる内容かを確認してください。

科目	リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例〔リハビリ〕
脳血管障害(疾患)や筋骨格系疾患(障害)、廃用症候群等、利用者の課題解決にリハビリテーション(口腔リハビリテーションも含む)や福祉用具の活用が含まれている事例	
＜キーワード例＞リハビリテーション専門職や福祉用具専門相談員等との連携、福祉用具・住宅改修の導入、口腔機能向上、日常生活動作訓練、社会活動への参加・役割 など	
科目	看取り等における看護サービスの活用に関する事例〔看取り〕
利用者がターミナル期であり、 <u>訪問看護サービスとの連携</u> が含まれている事例 ※居住系・施設サービスの場合は、医師及び看護職員(施設内外を問わない)との連携が含まれている事例でも可	
＜キーワード例＞痛みの緩和の取り組み、生活機能低下における対応、緩和医療、QOD の実現、死の受容に関すること、家族(遺族)へのケア、多職種との協働・連携 など	
科目	認知症に関する事例〔認知症〕
利用者の認知症に由来する特有の課題への対応が含まれている事例	
＜キーワード例＞初期診断に関する対応、地域ネットワーク構築、認知症の理解、BPSD に対するケア、環境変化における対応、認知症治療に関すること など	
科目	入退院時等における医療との連携に関する事例〔入退院連携〕
入院や退院に際し、医療との連携の工夫や実践が含まれている事例(入退院を繰り返すような事例も含む)	
＜キーワード例＞医療チーム・介護チームへの伝達や説明責任、難病の取り組み、医療の活用、入院における介護負担に関すること、入退院におけるコンプライアンス、高齢者に多い入院を伴う疾患・感染症 など	
科目	家族への支援の視点が必要な事例〔家族支援〕
利用者との関係性や介護者自身の課題などへの対応が含まれている事例	
＜キーワード例＞家族に疾患がある場合の対応、利用者と家族の受け止め方が違う場合の対応、家族が本人の生活機能に強く影響する場合の対応、家族間の関係性への対応 など	
科目	社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例〔社会資源〕
成年後見制度や日常生活自立支援事業等が必要なケース、障害者総合支援法による障害福祉サービスを併用しているケース、虐待への対応が必要なケース、生活困窮ケース等、利用者の課題解決に他制度による多職種やインフォーマルサービスとの連携が含まれている事例	
＜キーワード例＞地域支援、社会資源の特徴と対応・連携、生活保護制度、成年後見制度、生活困窮者自立支援法、虐待、障害者総合支援法や精神保健福祉法との関連 など	
科目	状態に応じた多様なサービス(地域密着型サービス、施設サービス等)の活用に関する事例〔多様なサービス〕
居宅サービスだけでは解決できない課題について、施設サービスや地域密着型サービス固有の特徴を活用したことが含まれている事例。またはこれらのサービス特有の課題が焦点になる事例	
＜キーワード例＞高齢者集合住宅等への住み替えの対応、利用者の主体的な選択による施設サービスや地域密着型サービスの利用(定期巡回・随時対応型訪問介護看護等) など	

【 記入方法については＜記入例＞をご確認ください 】

<記入例>

令和2年度京都府介護支援専門員専門研修・更新研修〔課程Ⅱ〕

00_提出事例表紙

提出日： 令和2年 00月 00日

受講者氏名：介護 太郎	受講コース：H
勤務先事業所名：京都府介護支援専門員会	受講番号：W000

(1)研修申込時に選択した科目のいずれに関連する事例か、該当する科目全てに○をして、検討・研究するポイントを記入してください。

※単独要素の事例を2事例提出される場合は、各事例に本紙を添付してください。

※研修申込時に選択した科目は、受講決定通知書(受講票)に記載しています。申込時に選択した科目から変更する場合は研修1ヶ月前までに必ず事務局に連絡してください。

	科目	検討・研究するポイント (1~2行程度で簡潔に記載)
	リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例	
	看取り等における看護サービスの活用に関する事例	
○	認知症に関する事例	多彩な BPSD に対し、状況を安定させるための医療連携や効果的な介護サービスの活用を検討する。
	入退院時等における医療との連携に関する事例	
	家族への支援の視点が必要な事例	
○	社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例	多彩な BPSD に疲弊する家族支援とサービス拒否が強い利用者の尊厳との両立を検討する。
	状態に応じた多様なサービス(地域密着型サービス、施設サービス等)の活用に関する事例	

(2)事例の対象となる利用者の状況を「居宅」「予防」「施設」から選択(項目名の上に○)して、それぞれ必要な提出事例の様式が揃っているかチェックしてください。

	居宅 (要介護認定を受けた在宅の利用者)	○ 予防 (要支援認定を受けた利用者)	施設 (施設入所中の利用者)
○	事例提出に関する誓約書	事例提出に関する誓約書	事例提出に関する誓約書
○	00_提出事例表紙(本紙)	00_提出事例表紙(本紙)	00_提出事例表紙(本紙)
○	01_基本情報_基本情報に関する項目	01_基本情報_基本情報に関する項目	01_基本情報_基本情報に関する項目
○	02_基本情報_アセスメントに関する項目	02_基本情報_アセスメントに関する項目	02_基本情報_アセスメントに関する項目
○	03_支援経過記録	03_支援経過記録	03_支援経過記録
○	04_主治医意見等記載用	04_主治医意見等記載用	04_主治医意見等記載用
○	05_課題整理総括表	05_課題整理総括表	05_課題整理総括表
○	06_住宅見取り図・ジェノグラム・エコマップ	06_住宅見取り図・ジェノグラム・エコマップ	13_施設見取り図・ジェノグラム・エコマップ
○	07_サービス担当者会議の要点	07_サービス担当者会議の要点	14_施設サービス担当者会議の要点
○	08_居宅サービス計画書第1表	10_介護予防支援計画書	15_施設サービス計画書第1表
○	09_居宅サービス計画書第2表		16_施設サービス計画書第2表
○	11_週間サービス計画書表第3表	11_週間サービス計画書表第3表	17_日課計画表第4表
○	12_評価表	12_評価表	18_施設評価表

※小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護利用者は認定の状況により、居宅または予防に○をしてください。

※認知症対応型共同生活介護(グループホーム)利用中の方は施設に○をしてください。

【 記入方法については<記入例>をご確認ください 】